



かけはし

Vol.137

2022年度

No.4

【ホームページアドレス】 <http://www.akunehp.com/>

当院は、地域医療の中核施設として人を大切にし、信頼される医療を目指します。



夕焼け

撮影:松下

◆基本方針

1. 満足度の高い急性期高度医療の提供を目指します。
2. 十分な「説明と同意」による納得ある医療を心掛けます。
3. 「かかりつけ医」との密接な連携による医療を行います。
4. たゆまぬ学習と向上心による、より良い医療を目指します。
5. 公正で健全な運営を行います。

CONTENTS

*新年のごあいさつ……………1	*リハビリの窓……………5
*256列CT装置の導入について……………2	*外来診察表……………6
*「文化講演会」開催報告……………3~4	*1、2月の出水郡医師会 日曜祭日当番医……………7
*患者さんの権利と責務……………4	*意見箱について……………7
*医療機能情報提供について……………4	*編集後記……………7
*病院ボランティア募集……………4	

広報誌「かけはし」は、当院のホームページでもご覧になれます。

新年のごあいさつ

病院長 今村 博

明けましておめでとうございます。

令和五年がはじまりました。昨年は世界中が新型コロナウイルス感染症に振り回され、ウクライナでは争いが勃発するなど辛い一年でした。一方冬季オリンピックやサッカーワールドカップといった国際的な催しもありました。本年は新型コロナウイルス感染症もWithコロナの時代に向かうものと信じています。また世界平和の達成を心から願っています。そして何より、みなさんと共に穏やかで健やかな一年を過ごせることを祈念しております。

当院は現在常勤医師数25名と、これまでで一番多い医師が勤務しています。昨年からは新しく眼科の医師が常勤になりました。また循環器内科は1名増員で5名に、脳外科も1名増員で3名になり、非常に強力な体制で診療に当たっています。また医療機器も、3テスラの最新型MRIや256列の高性能CTを導入するなど、ますます充実して来ました。

私たちの目標は、住民の方々に都市部と変わらない最新かつ適切な医療を提供することです。新型コロナウイルス感染症への対応はもとより、出水市、阿久根市、長島町かなる出水二次医療圏全体の救急医療と高度医療を守るべく、本年もなお一層努力して参ります。

本年もどうぞよろしく申し上げます。



256列CT装置の導入について

GE Healthcare社製の256列CT装置である「Revolution CT」を導入し、2022年12月27日より稼働しています。



Revolution CT

CTとは、コンピュータ断層撮影(computed tomography)のことです。人体の周りを回転してX線をあてながら体内の情報を集め、コンピュータ処理をして横断面(輪切り)像を撮影する検査のことです。短時間(撮影部位にもよりますが約3~10秒)で人体の内部の様子を詳しく評価でき、さまざまな病気の発見につながります。

2023年1月よりGE Healthcare社製のCT装置「256列Revolution CT」が稼働を開始しました。当院では、64列CT2台、256列1台の3台で運用しています。

①撮影時間の短縮

これまでの64列CTでは1回転して撮影できる範囲が4cmだったのに対し、256列Revolution CTでは4倍の16cmが撮影可能となりました。これにより撮影時間が大幅に短縮され、頭部撮影で1秒、胸部から骨盤部撮影であれば4秒以内で撮影できます。

この特徴を生かした検査のひとつに心臓CT検査があります。64列CTでは心臓全体を4回転(7秒)で撮影していましたが、256列Revolution CTでは、心臓全体を1回転(0.28秒)で撮影することができます。

これにより心拍変動による血管のズレが解消され、つなぎ目のない鮮明な画像を得ることが出来ます。

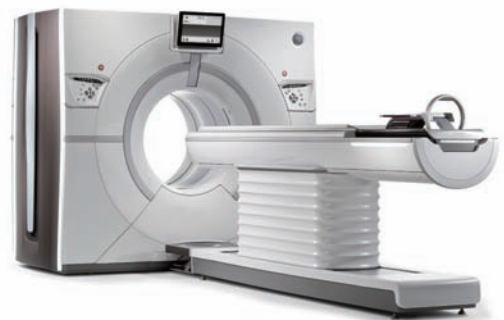
②放射線量が少なくても高画質

256列Revolution CTには少ない放射線量でも高品質の画像を得ることができる機能があります。同じ少ない放射線量で画像を比較した場合、従来の64列CTより256列Revolution CTの方が、きれいな画像を得ることができます。

③開口部(トンネル)が広くて、静か

これまでのCT装置より開口径(トンネルの直径)が10cm広くなり、患者さんに圧迫感を与えることなく検査がスムーズに行えるようになりました。

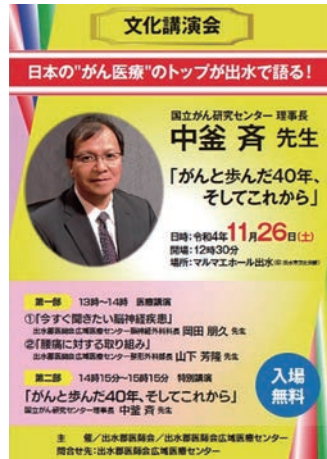
また、撮影中の音がウイスパードライブという機構によって静かになっています。



(文責：吉村)

令和4年度『文化講演会』開催報告

2022年11月26日(土)に出水市のマルマエホールにて、出水郡医師会および当院の主催にて2年ぶりに文化講演会を開催しました。



この文化講演会は、地域社会への文化活動ならびに健康講座の一環として、地域の皆様を対象に、毎年実施しています。

昨年は、新型コロナウイルス感染症の急拡大に伴い実施が見送られ、本年も終息の見通せない状況ではありましたが、社会の感染症に対する各種の制限緩和を踏まえ、マルマエホールとの打ち合わせを重ね、開催に至りました。

今回は、国立研究開発法人国立がん研究センター理事長・総長の中金齊先生をお招きし特別講演を企画しました。

はじめに出水郡医師会長 来仙隆洋先生の挨拶ののち、13時より第一部として、当院の脳神経外科科長 岡田朋久先生より、「今すぐ聞きたい脳神経疾患」と題して、脳神経疾患のわかりやすい図説や治療法に加え、予防として適度な食事や運動、睡眠などを具体的に説明いただき、生活習慣の見直しの良い機会となりました。



続いて、整形外科部長 山下芳隆先生より「腰痛に対する取り組み」と題して、腰痛の多様な臨床症状や診療機会、当院での治療法や予防、さらには、リハビリテーションの内容など、豊富なご経験にもとづく情報を具体的かつ丁寧に解説いただきました。

ました。いずれの講演においても、参加者の熱心にメモをとる姿があり、興味深い内容でした。





(文責：石田)

14時15分より第二部 特別講演を開始しました。今村病院長が座長をつとめ、国立研究開発法人国立がん研究センター理事長・総長の中金齊先生より、「がんと歩んだ40年、そしてこれから」と題して、
 ☆そもそも「がん」とはどんな病気？
 ☆インターネットと医療情報―非医療従事者が正しい情報を見極めるために
 ☆ゲノム医療
 ☆治療後も安心して暮らせる社会の実現
 ☆がん医療情報の在り方―5年生存率や患者数だけを見ず、その背景を考える
 など、がん医療の変遷から今後の展開について、わかりやすく講演いただきました。ご講演後、参加者の質問にも丁寧にご回答いただき、花束贈呈、閉会の挨拶まで予定通り進行し、有意義なひと時が盛況のうちに終了しました。

患者さんの権利と責務

～出水郡医師会広域医療センターは患者さんの権利を尊重します～

- 1.だれでもが良質で安全な医療を受ける権利があります。
- 2.人としての尊厳は、全ての医療において尊重されます。
- 3.医療上の全ての個人情報保護されます。
- 4.検査や治療、薬の内容等については、十分な情報提供と説明を受けて、理解と同意に基づいた医療を受ける権利があります。
- 5.診療録等の内容については、本院の規則に基づき、情報開示を受ける権利があります。
- 6.自らの健康に関する情報は、医療提供者に早く、正確に伝える責務があります。
- 7.病院の諸規則を守り、他の方の療養や職員の業務に支障を来さないように配慮する責務があります。
- 8.他の医師や第三者の意見を聞き、納得した医療を受ける権利(セカンドオピニオン)があります。



医療機能情報提供について



当院の病院機能やサービスについて県に報告したデータをもとに鹿児島県ホームページにて公開されております。閲覧も可能となっております。また、同内容を1階医療情報センター内で自由に閲覧できるよう冊子を配置しております。 [鹿児島県ホームページ](http://www.pref.kagoshima.jp/) <http://www.pref.kagoshima.jp/>

病院ボランティア募集

出水郡医師会広域医療センターでは、患者さんの生活の質の向上、地域の人々への病院理解、病院職員への啓蒙などを目的としてボランティアを募集しています。

活動内容

- 1 身の回りのお世話
洗濯、買い物、床頭台の清掃
ゴミ捨て
- 2 話し相手
筆談、手話、本を読む等
- 3 その他
院内の案内
散歩に連れて行く
ベッドの移動
荷物の搬送
草刈、花壇の整備等

(現在はコロナ禍で内容を制限しています)

(応募お問い合わせ)

出水郡医師会広域医療センター

総務課まで

TEL 73-1331
 (内線 1371・1374)

※どうぞお気軽にお問い合わせください。

リハビリの窓 手根管症候群について

■はじめに：最近、気温が低くなり寒くなってきた、手が上手く動かないことや、寒さの影響で手や指に痛みがあったり、痺れなどで動かしづらくなっている方もいらっしゃるのではないのでしょうか。
今回は、当院のリハビリ（上肢の疾患）で比較的多い疾患である、手根管症候群について紹介していきます。



【手根管症候群とは】

手首から手のひらにかけて正中神経という神経が通っており、手の使い過ぎなどが影響して神経を痛めてしまい手が痺れたり、痛くなったりする疾患です。

【主な症状】

初期であれば、手指の痺れ、夜間痛、受話器を持つ、新聞を両手で持つて読むなどの動作時に痺れが強くなり、特に痺れは親指から薬指の半分での訴えが多く認められます。

夜間痛も特徴的な症状であり経過が進むにつれ手首の腫れが軽減し、痛みの訴えは少なくなります。感覚低下や消失、更に母指球筋（手の親指の付け根の筋肉）の萎縮による巧緻運動障害（字が書きづらい、瓶の蓋を開けづらい、ボタンがかけづらいなど）が認められます。

【原因】

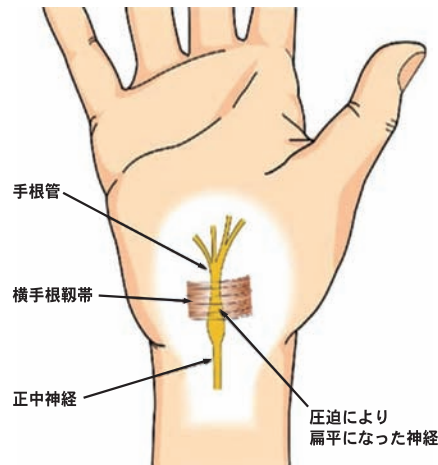
◎中高年の女性に高頻度に発生する原因のはっきりしない特発性のものである。

◎手を酷使する労働者に発生する滑膜炎（指を曲げる腱の炎症）によるものなどが多いとされています。

【治療】

◎保存療法：一般的にはまず保存療法で経過を診ます。装着用による局所安静、手首へのステロイド剤の注射などで、短期的には一定の効果があり、滑膜の腫脹の軽減により手根管内圧が下がり正中神経への減圧が得られるといわれています。

◎手術療法：横手根靭帯切離を行う手術療法が用いられます。手術療法の目的は、横手根靭帯を切離して正中神経の除圧を行うことであり、観血的な手根管開放術や鏡視下手根管開放術が施行されます。



◎生活指導として、まずは

① 安静

② 症状を増幅させるような反復した手の使用や活動を避ける事が挙げられます。

また、夜間・明け方のみの痺れ（日中は痺れが無い）や、手の使い過ぎのみ痺れを訴える場合には保存療法が有用とされています。

◎リハビリ内容としては主に、①患者教育、②スプリント療法、③神経滑走訓練、④腱滑走訓練が重要となります。

① 患者教育

どのような動作や活動をする事で症状が増強するのか、またどの

ような動作や活動を避けることで症状の改善に結び付くのかを患者さんに理解して実行してもらうことがリハビリ成功の鍵になります。

② スプリント療法

主に「背側型カックアップスプリント」という器具を装着して頂きます。このスプリントは、指の運動が行いやすいなどの特徴があります。日中に症状が無ければ夜間就寝時のみ装着します。日中から症状がある場合は可能な限り装着して頂きます。

③ 神経滑走訓練

手首の中の神経と腱の癒着を防止するために実施します。神経滑走訓練による手術の必要性の減少や、握力向上による患者さんの満足度の向上が期待できます。

④ 腱滑走訓練

神経と腱の癒着を防止したり、むくみの軽減につながります。

◎最後に、手根管症候群という疾患を、あまり聞きなれない方が多いと思います。手の痺れや痛みが強い時には、なるべく早期の受診と専門的な治療をお勧めします。

外来診察表

令和5年1月1日 現在

診療科目		月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
循環器内科	午前	内匠 拓朗 東 祐大 桑原 紳太郎	東 祐大 末永 智大	有村 俊博 末永 智大	検査日	内匠 拓朗 有村 俊博 立石 繁宜	予約検査
	大石 充 (鹿児島大学心臓血管・高血圧内科学教授) 第3水曜日診察 <small>※都合により第4水曜日になる月もあります。</small>						
(一般内科)	午前	(内匠・東)		(有村・末永)		(内匠・有村)	
心臓血管外科	午前		【第2】(熊本中央病院・心臓血管外科医)				
呼吸器外科	午前午後	上田 和弘 (鹿児島大学呼吸器外科学准教授) 第2、第4木曜日 要予約/要紹介					
脳神経内科	午前	児玉 大介 (鹿児島大学) 毎週月曜日 要予約/要紹介					
血液内科	午前午後	有馬 直佑 (鹿児島大学) 毎週木曜日 要予約/要紹介					
眼 科	午前	松下 裕亮	松下 裕亮	松下 裕亮	松下 裕亮		
	午後	手術日	松下 裕亮	手術日	松下 裕亮		
脳神経外科	午前	手術日	有田 和徳	有田 和徳	有田 和徳	検査日	予約検査
	午後	有田 和徳	有田 和徳	有田 和徳	有田 和徳		
整形外科	午前	山下 芳隆 堀之内 駿	手術日	堀之内 駿 脇丸 祐 藤善 大成	手術日	山下 芳隆 脇丸 祐 前迫 真吾 <small>(鹿児島大学整形外科 隔週)</small>	予約検査
		谷口 昇 (鹿児島大学整形外科学教授) 第4火曜日 要予約/要紹介					
泌尿器科	午前	鶴田 雅史 岡村 俊介	手術日	鶴田 雅史 岡村 俊介	鶴田 雅史	鶴田 雅史 岡村 俊介	予約検査
放射線科	午前	堀之内 信	堀之内 信	堀之内 信		堀之内 信	
耳鼻咽喉科 (12:30まで受付)	午前午後		山下 勝 <small>(鹿児島大学耳鼻咽喉科・頭頸部外科学教授)</small>			鹿児島大学耳鼻咽喉科 ・頭頸部外科	
消化器病センター	消化器内科	午前	灰床 裕介		上野 雄一 灰床 裕介	上野 雄一	予約検査
	消化器外科 (外科)	午前	手術日	今村 博 田辺 元	手術日	今村 博 瀬戸山 徹郎 手術日	
	化学療法外来	午前	(今村 博)	瀬戸山 徹郎	(今村 博)	富田 実代	黒島 直樹
	緩和ケア外来	午後				消化器外科医 (14:00~16:00)	
	セカンドオピニオン外来	午後		今村/瀬戸山 (16:00~16:30)			
	胃カメラ	午前	上野 雄一	上野/灰床	熊本大学・消化器内科	上野/灰床	灰床 裕介
	大腸カメラ	午後	上野 雄一	上野/灰床	熊本大学・消化器内科	上野/灰床	灰床 裕介
肝臓内科	午後	馬場 芳郎 (鹿児島厚生連病院肝臓内科) 第1・3金曜日診察(受付 13:30~15:30) 要予約/要紹介					
乳腺外来	午前午後	新田 吉陽 (鹿児島大学乳腺・甲状腺外科) 第1木曜日診察(受付 8:30~14:00) 要予約/要紹介					

※各診療科・担当医の診察日を確認の上、「地域医療連携室」を通して御紹介下さい。(要予約・要紹介)

※ただし急患はこの限りではありません。

※一般内科は循環器内科と併用の診察となる為、待ち時間が長くなる場合がございます。

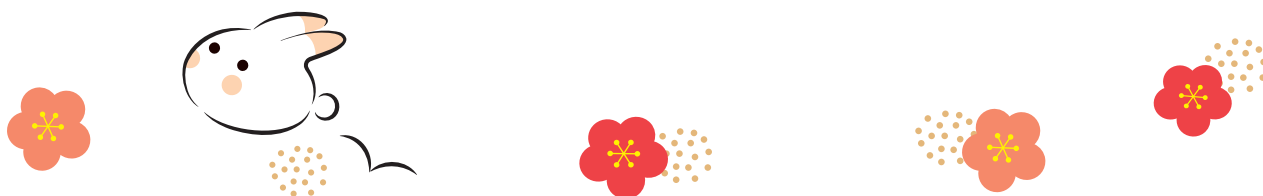
※消化器病センターのみセカンドオピニオン外来を設置、他科については通常外来の時間帯に随時対応。

1、2月の 出水郡医師会 日曜祭日当番医

変更になる場合がございますので、受診される前に医療機関にお問い合わせ下さい。



日 曜	市町	医療機関	TEL	医療機関	TEL
1月 29日(日)	出水	林泌尿器科クリニック	64-8800	さくら通りクリニック	62-2311
	阿久根	内山病院	73-1551		
	長島	長島クリニック	88-6405		
2月 5日(日)	出水	わかすぎ皮フ科クリニック	64-1313	荘記念病院	82-3113
	阿久根	しみずこども医院	68-0633		
	長島	鷹巣診療所	86-0054		
11日(土)	出水	整形外科ばぶぐちクリニック	64-8260	しもぞのクリニック	63-8300
	阿久根	鶴見医院	73-0553		
	長島	平尾診療所	88-2595		
12日(日)	出水	出水病院	62-0419	こどもクリニック永松	64-1500
	阿久根	いまむらクリニック	73-1700		
	長島	鷹巣診療所	86-0054		
19日(日)	出水	出水眼科	62-8350	キッズクリニック	63-7707
	阿久根	門松医院	64-6100		
	長島	長島クリニック	88-6405		
23日(木)	出水	境田医院	67-2600	福永内科循環器科	62-8200
	阿久根	山田クリニック	72-0420		
	長島	鷹巣診療所	86-0054		
26日(日)	出水	よしだ泌尿器科クリニック	63-7800	にのみやこどもクリニック	62-0167
	阿久根	北国医院	72-0016		
	長島	平尾診療所	88-2595		



お知らせ 意見箱について

当院では、総合受付、各病棟の患者食堂など院内10カ所に意見箱を設置しております。当院へのご意見・ご要望などをお寄せ下さい。なお、回答・検討・改善事項を各フロアの掲示板に掲載しておりますのでよろしくお願い致します。



編集後記

新年明けましておめでとうございます。皆さんどのような年末年始を過ごされたでしょうか。暴飲暴食や運動不足など生活習慣の乱れは体調を崩したり、病気のきっかけに成りえます。またコロナやインフルエンザも流行る時期なので体調管理に十分お気をつけください。
(尻無瀆)